

## その他出版物（和文）

- 1) 乾 重樹、磯ノ上正明、東山真里、吉川邦彦：シクロスポリンとメトトレキサートの投与を要した関節症性乾癬の1例. *Dermatology Today* Vol. 3, No. 1, 帝国製薬、1993
- 2) 小林照明、乾 重樹、橋本公二、吉川邦彦：正常ヒトケラチノサイトの細胞周期とRb蛋白質の変動. *皮膚* 36: 893-895, 1994.
- 3) 乾 重樹、小林照明、浅田秀夫、板見 智、吉川邦彦：皮膚疾患の動物モデル. *Dermatology Update* Vol, 5, No. 2, 2002.
- 4) 坪井良治、北島康雄、早川律子、Cauwenbergh G、乾 重樹、板見 智、清水 宏：外用抗真菌剤の新たななる可能性-フケ、脂漏性皮膚炎、脱毛と抗真菌剤の関係. *日経メディカル* 7: 152-153, 2003.
- 5) 乾 重樹：ことばのカルテ7 ケモカイン, *Medical Tribune* Vol.37, No. 21, メディカルトリビューン、2004.
- 6) 乾 重樹：皮膚疾患患者・家族のためのより良いコミュニケーションのために 円形脱毛症. *Clinical Derma* Vol. 7, No. 4, p9-10, メディカルレビュー社, 2005.
- 7) 乾 重樹：frictionとdermatitis. *皮膚病診療* 27: 851, 2005.
- 1) 乾 重樹：聞き慣れない病名：erosive pustular dermatosis of the scalp vs amicrobial pustulosis. *皮膚病診療* 28:265, 2006.
- 2) 乾 重樹：“湿疹”と“皮膚炎”という言葉はどう使い分けるか. *皮膚病診療* 29: 330-331, 2007.
- 3) 乾 重樹：治療内容、データを正確に伝えることで変化への期待、現状維持への理解を. *AGA 診療 Best Practice*, 万有製薬, 2008
- 4) 乾 重樹、中島武之、板見 智：ヒト毛乳頭におけるアンドロゲン応答性遺伝子の網羅的検索. 財団法人日本皮膚科学会リディアオリリー協会 平成19年度研究報告書, 41-43, 2008.
- 5) 乾 重樹：原典を読むことの重要性：Hypereosinophilic syndromeの診断基準を例として. *臨床皮膚科* S62:61, 2008.
- 6) 乾 重樹：円形脱毛症の新しい治療戦略とそのエビデンス. *Seminaria Dermatologie* マルホ皮膚科セミナー [ラジオ NIKKEI] 放送内容集 No. 202: 15-17, 2009.
- 7) 乾 重樹：今月のことば オレ流！パッチテストのすすめ, *アレルギーの臨床* 30:773, 2010.
- 8) 乾 重樹：毛組織の幹細胞(stem cell). *皮膚科生涯学習シリーズ3「皮膚科医のための美容講座」*(川島 眞監修、川端康浩、林 伸和、船坂陽子編) MPR 株式会社, 2011.
- 9) 乾 重樹：ちょっと試してみませんか？トリコスコピーによる脱毛症診断. *デルマ倶楽部*, Vol. 10, No.2, p5-6, 2011.
- 10) 乾 重樹：実地診療マニュアル イラスト&ビジュアル 円形脱毛症. *Clinical Derma* Vol. 13, No. 2, p3-6, メディカルレビュー社, 2011.
- 11) 乾 重樹：医師会学術講演会 円形脱毛症の新しい治療戦略～急性進行型円形脱毛症と慢性型広範囲円形脱毛症をどう治すか～. *伊丹市医師会誌* 161:42, 2011.
- 12) 乾 重樹：＜特集=皮膚疾患のトピックス＞ 脱毛症、*Medicament News*, (株) ライフ・サイエンス 2012年9月5日号(第2098号) p6-7.
- 13) 乾 重樹：こどもの脱毛症, 「学ぼうーこどもの皮膚疾患」(片山一朗監修、大矢幸弘、柴田瑠美子、馬

場直子、望月博之編) MPR 株式会社 2013 年 2 月発行 (No. 14)

14) 乾 重樹: パターンとルールで考える円形脱毛症の治療. *Seminaria Dermatologie* マルホ皮膚科セミナー  
[ラジオ NIKKEI] 放送内容集 No. 227: 22-25, 2014.

乾 重樹: 編集企画にあたって. *MB Derma* 225: 前付 1, 2014.